

	初級 (A1)	初級～中級 (A2)	中級 (B1)	中級～上級 (B2)	上級 (C1)	上級～(C2)
スピーキング (発表・フォーマル)	A1 基礎的な語句、定型表現を用いて、家族や趣味などの限られた個人情報伝えることができる。  前もって話すことを用意した上で、身近なトピックについて簡単・基礎的な構文で意見を言うことができる。	A2 一連の簡単な単語や分を使って、自分の経験や夢、希望に触れながら自己紹介をすることができる。  写真や絵、地図などの視覚情報を使い、自分に関連のあるトピックについて短いスピーチをすることができる。	B1 使える語句や表現をつないで、自分の経験や夢、希望を順序だて、話を広げながらある程度詳しく話ることができる。  短い読み物や新聞記事、映画などについて、自分の意見や感想を簡単にまとめて話すことができる。	B2 賛成または反対の理由や代替案などをあげて、事前に準備したプレゼンテーションを流暢に行うことができ、一連の質問にもある程度流暢に対応できる。  ・興味のある話題について分かりやすく詳細な説明ができる。	C1 複雑なテーマであっても詳細を分かりやすく説明でき、起承転結の構造を保ったプレゼンテーションができる。	C2 ・オーディエンスに合わせてスタイルを変更し、論理的な構成で議論を繰り広げることができる。
スピーキング (会話・インフォーマル)	A1 ・身の回りに関連する内容、身近な話題なら簡単な質問・説明ができる。  ・相手が繰り返し伝えてくれたり、ゆっくりと話せば、単純な言葉で会話することができる。	A2 ・いくつかのフレーズや文章を使って家族、回りの人、生活環境や学校について簡単に説明できる。  ・日常的に使うフレーズなどで、身近な話題についてシンプルなり取りができる。一人で会話を続けられるほどではないが、交流の場で簡単なやり取りができる。	B1 ・旅行へ行った際に起こりえるシチュエーションには大体対処ができる。  ・身近な話題であれば、準備していない段階でも会話ややり取りができる。	B2 ・言語へ基本的な理解力があり、ネイティブのスピーカーと会話することができる。  ・詳細の分かる話題に積極的に参加することができる。	C1 ・悩まずに自分の考えていることを言葉にすることができる。	C2 ・難なくネイティブとの会話に参加し、自分の話したいことを細部まで表現することができる。
リスニング	A1 ・ゆっくりとしたペースで話してもらえれば、身近な話題や単語を聞き分けることができる。	A2 ・簡単なメッセージ、アナウンスなどの要点や伝えたいことが理解できる。  ・家族や仕事に関連する内容の中でよく使われる単語やフレーズの意味が理解できる。	B1 ・ニュースのようにクリアな説明なら、ラジオやテレビ番組の伝えたいことを理解できる。  ・仕事、学校など馴染みのある場所ですられる基本的な文章の要点を理解できる。	B2 ・標準語であれば、大体のテレビ番組やニュースの内容が理解できる。  ・馴染みのある分野であればスピーチや講義の内容・議論を理解できる。	C1 ・大体の映画やテレビ番組を理解できる。  ・まとまりのないスピーチや含みのある文章など理解することができる。	C2 ・ほとんどの状況での聞き取りが可能であり、アクセントに慣れれば、ネイティブの話す速い会話にも問題なくついていくことができる。
ライティング	A1 ・ハガキに記載する挨拶などを書くことができる。  ・個人情報(名前・住所など)書くことができる。	A2 ・要点のみを伝える短い文章を書くことができる。  ・お礼の言葉を書くことができる。	B1 ・身近な話題やシンプルな文章であれば書くことができる。  ・自分の体験や感想を近い人間に手紙で書くことができる。	B2 ・馴染みのある分野であれば様々なテーマについて書くことが出来る。  ・理解のある分野であれば、自分の意見とその背景を記載した論文、レポートなどを書くことができる。	C1 ・自分の意見を組み入れた、よく構成された文章を書くことができ、読み手に合わせて文体を使い分けすることができる。  ・複雑なテーマについて自分が重要だと感じる点を、手紙、エッセイ、レポート形式で書くことができる。	C2 ・状況に応じて文体をスムーズかつ明確に変えることができる。  ・複雑なレポートや文章を論理的に書くことができ、専門的な文章のまとめやレビューを書くことができる。
リーディング	A1 ・身近な話題に関連する単語や、シンプルな文章(ポスター、カテゴリーに記載されているタイプ)が理解できる。	A2 ・簡単な手紙、広告やメニューに記載されているような、短く、シンプルな文章が理解できる。	B1 ・イベントの説明や、手紙に書かれている感情や要望を理解できる。  ・日常的に使うフレーズや単語、または仕事で使用する単語が理解できる。	B2 ・現代文学が理解できる。  ・時事問題について特定の観点から書かれている記事を読んで理解できる。	C1 ・長く、複雑な文章が理解でき、文体の違いに気づける。  ・得意分野でなくとも、専門記事や情報量が多いマニュアルなどが理解できる。	C2 ・抽象的な文章やマニュアルなどの複雑な文章も読むことができる。  ・ほとんどの種類や形式を難なく読むことができる。